

平成28年度決算について

平成28年度は、新病院棟建設に向けた学校法人全体の経営基盤安定のため、運営の改善及び効率化を図り、持続的投資を可能とする適正な収支差額を確保した予算編成とすることを基本方針に、次のような重点事項を掲げ事業活動を行ないました。

- ①各部門における収入確保施策の実行と徹底した経費見直しによる更なる支出削減
- ②人件費の増大を抑制するための各種施策の実行
- ③教育研究棟建設プロジェクトを予算範囲内で収めるためのコストカットの実施

この結果、平成28年度決算に係る財務諸表は、以下のとおりとなりました。

【事業活動収支計算書】 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

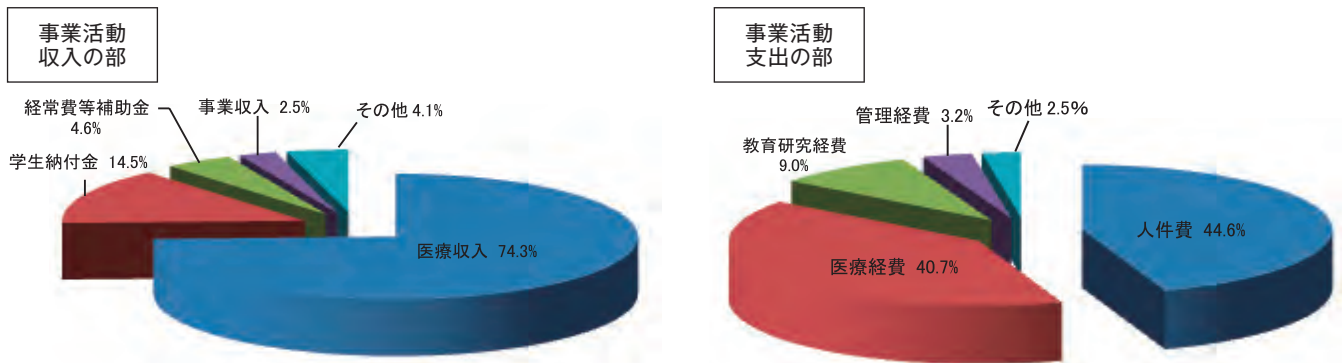
事業活動収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生納付金収入	7,544,215,100	7,577,418,340	△ 33,203,240
手数料	330,855,000	271,576,130	59,278,870
寄付金	661,364,000	795,854,020	△ 134,490,020
経常費等補助金	2,597,534,000	2,383,155,287	214,378,713
国庫補助金	2,391,960,000	2,131,500,000	260,460,000
地方公共団体補助金	205,574,000	251,655,287	△ 46,081,287
付随事業収入	40,863,061,000	40,204,734,844	658,326,156
事業収入	1,499,863,000	1,302,162,901	197,700,099
医療収入	39,363,198,000	38,902,571,943	460,626,057
雑収入	473,353,000	647,793,325	△ 174,440,325
教育活動収入計	52,470,382,100	51,880,531,946	589,850,154
受取利息・配当金	251,065,000	160,830,740	90,234,260
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	251,065,000	160,830,740	90,234,260
資産売却差額	0	161,136,000	△ 161,136,000
その他の特別収入	145,847,000	124,280,337	21,566,663
特別収入計	145,847,000	285,416,337	△ 139,569,337
事業活動収入の部合計	52,867,294,100	52,326,779,023	540,515,077

事業活動支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	23,297,521,000	23,066,243,738	231,277,262
教職員等人件費	22,518,526,000	22,246,850,372	271,675,628
退職給与引当金繰入額	720,551,000	750,529,266	△ 29,978,266
退職金	58,444,000	68,864,100	△ 10,420,100
教育研究経費	4,992,102,000	4,645,495,209	346,606,791
医療経費	20,687,840,000	21,022,786,601	△ 334,946,601
管理経費	1,917,263,000	1,681,480,211	235,782,789
徴収不能額等	14,214,000	1,894,565	12,319,435
教育活動支出計	50,908,940,000	50,417,900,324	491,039,676
借入金等利息	64,316,000	50,755,531	13,560,469
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	64,316,000	50,755,531	13,560,469
資産処分差額	301,460,000	1,219,007,127	△ 917,547,127
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	301,460,000	1,219,007,127	△ 917,547,127
〔予 備 費〕	200,000,000		200,000,000
事業活動支出の部合計	51,474,716,000	51,687,662,982	△ 212,946,982
基本金組入前当年度収支差額	1,392,578,100	639,116,041	753,462,059
基本金組入額合計	△ 7,420,012,000	△ 9,118,154,139	1,698,142,139
当年度収支差額	△ 6,027,433,900	△ 8,479,038,098	2,451,604,198
前年度繰越収支差額	△ 41,275,887,923	△ 41,275,887,923	0
翌年度繰越収支差額	△ 47,303,321,823	△ 49,754,926,021	2,451,604,198

収入面では、本院での入院患者数の増加、外来単価のアップにより前年度実績比（以下「実績比」と表記）11.5億円の増加、ささやま医療センターは入院単価の大幅アップにより実績比1.8億円と大きく増加し、医療収入全体では389.0億円となり実績比14.1億円増となりましたが、予算には4.6億円及びませんでした。その結果、事業活動収入の合計は実績比2.5億円のプラス、予算比5.4億円マイナスの523.3億円となりました。

支出面では、人件費の抑制効果が現れ予算比2.3億円マイナスの230.7億円、教育研究経費も経費削減の努力により実績比3.6億円、予算比3.5億円それぞれマイナスの46.5億円、薬品費、医療材料費等の医療経費は実績比6.5億円、予算比3.3億円それぞれプラスの210.2億円となり、事業活動支出合計は実績比7.3億円プラス、予算比2.1億円プラスの516.9億円となりました。事業活動収入から事業活動支出を引いた基本金組入前当年度収支差額は6.4億円でした。また、基本金組入額は教育研究棟建設に係る組み入れが増加し91.2億円となり、その結果、基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を引いた当年度収支差額は84.8億円の支出超過となりました。

【平成28年度決算構成比率】



【資金収支計算書】 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生納付金収入	7,544,215,100	7,577,418,340	△ 33,203,240
手数料収入	330,855,000	271,576,130	59,278,870
寄付金収入	661,364,000	785,635,560	△ 124,271,560
補助金収入	2,696,381,000	2,449,250,287	247,130,713
国庫補助金収入	2,400,807,000	2,178,251,000	222,556,000
地方公共団体補助金収入	295,574,000	270,999,287	24,574,713
資産売却収入	300,000,000	241,750,646	58,249,354
付随事業・収益事業収入	40,863,061,000	40,204,734,844	658,326,156
事業収入	1,499,863,000	1,302,162,901	197,700,099
医療収入	39,363,198,000	38,902,571,943	460,626,057
受取利息・配当金収入	251,065,000	160,830,740	90,234,260
雑収入	473,353,000	567,144,880	△ 93,791,880
借入金等収入	4,118,656,000	4,108,193,644	10,462,356
前受金収入	1,153,717,489	1,182,191,502	△ 28,474,013
その他の収入	7,266,911,437	8,319,847,919	△ 1,052,936,482
資金収入調整勘定	△ 8,421,545,739	△ 9,290,950,256	869,404,517
前年度繰越支払資金	10,316,124,972	10,316,124,972	
収入の部合計	67,554,158,259	66,893,749,208	660,409,051

資金収支計算書については、前年度より繰り越した資金（現金預金）が103.2億円で、教育研究棟建設による資金需要が多かったですが、長期借入を実施したことにより、次年度への繰越資金は、103.4億円となりました。

【貸借対照表】 平成29年3月31日

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	66,412,274,836	59,798,725,829	6,613,549,007
有形固定資産	63,250,656,208	56,717,499,039	6,533,157,169
土地	15,754,750,169	15,754,750,169	0
建物・構築物	28,705,661,003	29,570,437,583	△ 864,776,580
教育研究用機器備品	8,270,393,493	9,283,696,582	△ 1,013,303,089
管理用機器備品	444,541,727	358,090,449	86,451,278
図書	796,681,203	814,247,581	△ 17,566,378
建設仮勘定	9,236,307,400	890,889,600	8,345,417,800
その他	42,321,213	45,387,075	△ 3,065,862
特定資産	799,809,111	999,809,111	△ 200,000,000
退職給与引当特定資産	599,991,111	799,991,111	△ 200,000,000
教育施設設備等引当特定資産	199,818,000	199,818,000	0
その他の固定資産	2,361,809,517	2,081,417,679	280,391,838
その他	2,361,809,517	2,081,417,679	280,391,838
流動資産	23,308,256,369	24,267,582,966	△ 959,326,597
現金預金	10,344,244,711	10,316,124,972	28,119,739
有価証券	4,408,577,100	5,453,400,000	△ 1,044,822,900
その他	8,555,434,558	8,498,057,994	57,376,564
資産の部合計	89,720,531,205	84,066,308,795	5,654,222,410

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	23,263,036,000	23,024,214,072	238,821,928
教職員等人件費支出	22,518,526,000	22,246,850,372	271,675,628
退職金支出	744,510,000	777,363,700	△ 32,853,700
教育研究経費支出	3,639,843,000	3,256,923,705	382,919,295
医療経費支出	18,448,775,000	18,347,410,408	101,364,592
管理経費支出	1,853,064,000	1,615,883,076	237,180,924
借入金等利息支出	64,316,000	50,755,531	13,560,469
借入金等返済支出	1,163,736,000	1,125,428,542	38,307,458
施設関係支出	10,819,804,000	9,574,786,193	1,245,017,807
設備関係支出	1,582,425,000	1,243,048,479	339,376,521
資産運用支出	500,000,000	0	500,000,000
その他の支出	7,595,533,037	7,329,037,843	266,495,194
〔 予 備 費 〕	200,000,000		200,000,000
資金支出調整勘定	△ 6,028,177,845	△ 9,017,983,352	2,989,805,507
翌年度繰越支払資金	4,451,804,067	10,344,244,711	△ 5,892,440,644
支出の部合計	67,554,158,259	66,893,749,208	660,409,051

資金収支計算書については、前年度より繰り越した資金（現金預金）が103.2億円で、教育研究棟建設による資金需要が多かったですが、長期借入を実施したことにより、次年度への繰越資金は、103.4億円となりました。

【貸借対照表】 平成29年3月31日

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	14,725,750,163	11,934,146,230	2,791,603,933
長期借入金	7,691,300,000	4,713,830,000	2,977,470,000
退職給与引当金	6,466,052,624	6,424,022,958	42,029,666
長期未払金	568,397,539	796,293,272	△ 227,895,733
流動負債	11,970,474,287	9,746,971,851	2,223,502,436
短期借入金	1,130,723,644	1,125,428,542	5,295,102
1年以内償還予定学校債	10,000,000	10,000,000	0
前受金	1,182,191,502	1,193,175,602	△ 10,984,100
その他	9,647,559,141	7,418,367,707	2,229,191,434
負債の部合計	26,696,224,450	21,681,118,081	5,015,106,369

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	112,779,232,776	103,661,078,637	9,118,154,139
第1号基本金	109,008,232,776	100,551,078,637	8,457,154,139
第4号基本金	3,771,000,000	3,110,000,000	661,000,000
繰越収支差額	△ 49,754,926,021	△ 41,275,887,923	△ 8,479,038,098
翌年度繰越収支差額	△ 49,754,926,021	△ 41,275,887,923	△ 8,479,038,098
純資産の部合計	63,024,306,755	62,385,190,714	639,116,041
負債及び準資金の部合計	89,720,531,205	84,066,308,795	5,654,222,410

※注記 減価償却額の累計額 55,131,398,632円
基本金未組入額 9,396,461,354円

資産のうち固定資産は、有形固定資産及びその他の固定資産合わせて664.1億円で、前年度末比66.1 億円増となりました。これは、教育研究棟の建設が進行し施設への投資額が大きかったことが主な要因です。流動資産は現金預金が103.4億円、短期有価証券の44.1億円等を合わせ233.1億円で、資産合計は前年度末比56.5億円増の897.2億円となりました。

負債のうち固定負債は、新規の借入を実施したことで、退職給与引当金、長期未払金を含め前年度末比27.9億円増の147.3億円となりました。流動負債は、教育研究棟の未払金が増加要因で119.7億円となり、負債合計は前年度末比50.2億円増の267.0億円となりました。

基本金は、第1号基本金84.6億円、第4号基本金6.6億円、合計91.2億円の組み入れ増加要因があり、基本金合計額は、1,127.8億円となりました。

※財産目録や財務比率などを含めた事業報告書は、本法人の情報公開規程に従い、西宮キャンパス総務部総務課において、開示請求を受け付けております。

卒業生の今

～第一線で活躍する卒業生～

モンゴルでの経験が 理学療法士としての自信に

Tsukasa Uehara

上原 つかささん

- 出身学部 兵庫医療大学 リハビリテーション学部 理学療法学科
- 卒業年 平成23年3月卒業
- 勤務先 アイビスケアセンター(兵庫県尼崎市)

大学の授業でJICAを訪れ 海外での活動を志す

海外での活動を志したきっかけは、兵庫医療大学在学時に、授業でJICA(国際協力機構)関西を訪れたことだった。小さい頃から英語を学び、国際交流にも関心があったという上原氏。実際に中東で活動していたという女性の理学療法士との出会いが、その後の人生を大きく変えた。「気になったことは、一度はやってみたいと思う性格なんです」と話す上原氏。「日本とは違う環境で、そこでしかできないたくさんの経験をしたい」と、海外での活動を考えるようになったという。

そこからは、夢に向かってまっすぐ突き進む。「大学の先生に相談したら、海外で働くには臨床現場での実務経験が必要であることが分かったんです」。卒業後、京都の総合病院に勤務して急性期リハビリに携わり、実務経験を3年積んだ時点でJICAの求人に応募。2014年春、モンゴル渡航の合格通知が届いた。



リハビリテーションの 概念すらない場所で

日本での70日間の訓練と、モンゴルの首都ウランバートルでの1カ月間の語学研修を経て、2014年11月、晴れてモンゴルの最北部にあるフブスグル県に入った。ロシアに隣接する田舎町。上原氏は、フブスグルに滞在した初めての日本人だった。

2014年時点で、モンゴルには理学療法士が全国で60人前後しかおらず、勤務先である「フブスグル県総合病院」でも、資格があるのは上原氏だけ。医師ですら、どのような患者さんがリハビリの対象か分かっていなかった。「“リハビリテーション”という概念すら無い。まずは医療職者に理解してもらわなければ」と、自ら勉強会を主催し、リハビリについての知識を身に付けてもらうことから始めた。

通常、日本では、カルテを読んだり医師と直接話したりして、リハビリの方針を決めていく。「でも、カルテがロシア語で書かれていて、解読不可能! 患者さん自身から聞くしかありませんでした。触診して、どこがどのように痛むかを自分で確かめた。「自分を信じるしかなかったですね」と話す上原氏。大学時代、「疾患を見ずに、症状を見る」とよく言われたことを思い出したという。「日本では、診断名からどのようなリハビリをしようかと考えていました。しかし、モンゴルでは症状を見るしかない…患者さん一人ひとりと向き合うことの大切さに改めて気づきました」。



「ありがとう」に支えられて

派遣されていた2年間で上原氏がリハビリを行った患者さんは約1,200人にのぼる。大学時代から言われてきた「数多くの患者さんを診ることが大切」という想いを胸に、日々、10人以上の患者さんと関わり続けた。

会話はすべてモンゴル語。発音がとても難しいうえ、単語が分からないとコミュニケーションが取れないので、当初は気疲れすることも多かった。「病院での仕事が終わった後は、必死にモンゴル語を勉強しました」。

そんな中で支えになったのは、患者さんからの「バヤルラー」(モンゴル語で「ありがとう」の意)という言葉。そして、リハビリによって回復する患者さんの姿を見ることだった。「この病院に来てくれて良かった」「今日もよろしく」と言ってくれる患者さんの笑顔が、何よりうれしかったという。

モンゴルでの2年間で「精神的に強くなった」「コミュニケーションに躊躇しなくなった」と話す上原氏。「あと、同い年の理学療法士の中では、担当した患者さんの数が圧倒的に多いので、自信につながっています」。

現在は、母親が経営する訪問看護リハビリステーションに所属し、サービス付き高齢者住宅でリハビリを行っている。「言葉が通じるというのは、安心しますね(笑)」。辛いこともあったが、モンゴルに行って本当に良かったという。「生活にしても仕事にしても、価値観が大きく変わりました。日本がいかに恵まれている国かということも実感しましたね。医療を学ぶ学生にも、既に社会人として働く医療職の方にも、ぜひ海外での活動を経験してほしいと思います」。



P16掲載分は、すべてモンゴルの臨床現場写真です。

地域の未来を見つめる医師

～篠山地域の産科医療を支え続けて～

ささやま医療センター 副院長／産婦人科診療部長／教授 池田 義和

旧 国立篠山病院に赴任して以来、20年以上にわたり篠山地域の産科医療に取り組むとともに、地域総合医療学や家庭医学を軸とした教育・診療を実践してきた池田義和教授。平成28年、その功績が認められて「産科医療功労者厚生労働大臣表彰」を受賞した。



産婦人科医は一人だったが“独り”ではなかった

中学生の時、生物学に興味を持った。DNAの二重らせん構造の発見など“神秘”だった生命現象が次々に解明され始めた時期。生命への憧れを抱きながらも、親の言うとおりに慶応大学経済学部へ入学した。しかし、それでも研究の道をあきらめきれなかった池田青年は、卒業後、医学部に入学。奨学金をもらい、アルバイトをしながら懸命に学んだ。「本当は基礎に行きたかったんですよ。研究がやりたかった。でも、奨学金を返すために臨床の道に進んだんです」と笑う池田教授。産婦人科医になってからは、主に不妊治療を専門に診療を行った。

1995年、旧 国立篠山病院に産婦人科医長として赴任。当時、篠山病院には小児科医も麻酔科医もいなかった。周辺に高度な産科医療を行える施設もなく、設備的にも恵まれない状況。リスクのある出産を担当するのは「怖かった」と話す。医師が一人しかおらず、外来から分娩、当直まで一人でこなす時期もあった。「それでも、孤独だと思ったことはありません。他の診療科の先生やスタッフなど、周りの皆さんに本当に助けられました」。



今できることはすべてやる

研究を志していた医師は、以後20年以上にわたり篠山地域の妊産婦を支え続けてきた。「苦しいことがあっても、なんとかそれを乗り越えようと行動するタイプ」と自身について語る池田教授。「しんどかったし、つらいこともあった」と言うが、それでも常に前向きに医療現場に立ち続け、高いリスクが伴う産科医療において、いかに若い医師を支えるかにも心を配ってきた。

そんな池田教授に、プロフェッショナルに必要なことを尋ねてみると「常に勉強すること、そして考えること」という答えが返ってきた。一見、当たり前のことのようにも感じる言葉。しかし、これまでほとんど休む暇もなく、遠方へ行くこともできなかったという池田教授にとって、学会に出ることもままならない中「常に勉強する」ことは簡単なことではなかったはずだ。池田教授が仕事に向き合ううえで大切にしていた思い、それは「今できることは、すべてやる」というものだったという。「赤ちゃんが無事に産まれるというのは、さまざまなことがうまくいった結果なんです。妊娠してから出産するまでに起こりうるリスクはたくさんある。

そして、いざ何かが起こった時には1秒でも早く判断して対処しなければ、赤ちゃんやお母さんの命に関わります。私たちは、常に知識と技術を蓄えて、常に考えなければいけない。小さな予兆も見逃さないように、常に細心の注意を払わなければいけない。特に篠山地域では、十分な設備や準備がないこともあります。どのような状況でも、懸命に考えて、その時にできることをすべてやる必要があるんです」。

地域の人々からの信頼が一番の勲章

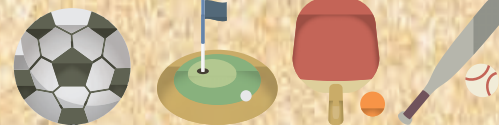
長年にわたり篠山地域で産科医療に携わってきた功績が認められ、昨年、「産科医療功労者厚生労働大臣表彰」を受けた。しかし、池田教授が長年この仕事を続けてきた中で、もっとも心に残っているのは別のことだという。

「8年ほど前、兵庫医科大学篠山病院が存続するかどうかという時期に、そこで出産した方たちが『産科を守ろう』と声をあげてくださったんです。私が出産に立ち会った方々が、お子さんを連れて集まってくれて……。あの時は本当にうれしかった。初めて人前で涙を流しそうになりました」。地域の人たちに認めていただいたことが何よりの“勲章”と話す池田教授。「特別なことはしていない。産婦人科医として、役割を淡々と果たすだけです」という誠実さこそ、地域の人々から信頼される理由だろう。

近年、篠山市では人口が緩やかに減少する中、75歳以上の後期高齢者の数が大幅に増加している。「地域の医療を考える時、高齢者だけでなく、若者や子どもなど、みんなが安心して暮らせる町にするにはどうしたら良いかについて、経済や日常生活も含めた大きな視点で考えるべきだと私は思っています」。池田教授の瞳は、医療を通じて地域全体の未来を見つめていた。

CLUB

課外活動紹介



ボランティア実施レポート



普段は外出が困難な患者さんと一緒に水族館帯同ボランティアを実施しました



兵庫医科大学

兵庫医科大学 1年次 赤崎 美波さん

関西学院大学の単位互換科目の授業中、何かボランティアを行うよう先生から言われたことがきっかけで、今回ボランティアに参加しました。

はじめに、奨学生となっている兵庫民医連の職員さんに自分にできるボランティアが無いかについて尋ねたところ、民医連に加盟している柳筋診療所(神戸市)の患者会帯同について紹介を受けました。私は、平成29年5月21日に開催されたその会に参加し、患者さんと一緒に「須磨海浜水族園」へ出かけました。

当日の朝、診療所の医師・看護師や、ボランティアを行う他の看護師、看護学生や介護学生と顔を合わせ、参加患者さん18人の情報や注意事項などの説明を受けた後、8組に分かれて、担当する方のご自宅へ車でそれぞれお迎えに。私は、足の不自由な

高齢女性患者さんや、その娘さんと終日一緒に行動させていただきました。

水族館へ到着後は、車いすを押して「この水族館へ来られたことはあるのですか？」といった会話をしながら、館内を遊覧しました。参加者全員で、昼食を取ったり名物のイルカショーを見学したりして楽しみ、最後は記念に集合写真を撮って、それぞれのご自宅へお送りしてあつという間に1日が過ぎました。

ボランティアは初めてではありませんでしたが、外出が困難な方に出かけていただく企画はとても大事だと実感し、このような機会がもっとあるといいなと思いました。



子どものように無邪気にプレー！学生主催の「スポーツ大会」を開催

平成29年5月17日、さわやかな春の夕暮れ時に、大学行事実行委員会主催のもと、G棟アリーナでスポーツ大会を開催しました。在学生約150人・15チームが参加し、5限目終了後に実施していると感じさせないくらい元気いっぱいプレー。ドッジボールと長縄とびでそれぞれ競い、2つの競技の合計点で順位を決めました。

男女混合のドッジボール大会では、手加減なしのボールが狙いを定め飛び交い、終始、悲鳴と歓声に包まれていました。久しぶりのドッジボールの感覚は、無邪気な小学生の頃を彷彿とさせ、学習時の冷や汗とは違ったいい汗をかきました。



作業療法学科はおそろいのユニフォームで参加



球速は意外と速い？ドッジボール



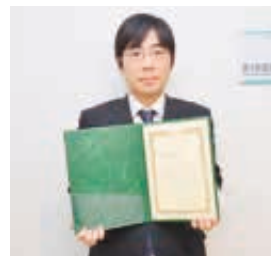
笑い声や歓声が止まらない応援陣

兵庫医療大学

おめでとうございます —表彰および受賞紹介—

◆ 兵庫医科大学 平成28年度ベストティーチャー賞

平成29年3月23日の教授会前に、「平成28年度ベストティーチャー賞」の表彰を行いました。
各賞の受賞者は、次のとおりです。



講義部門 1年次
生物学
講師 菅原 文昭



講義部門 2年次
病理学 分子病理部門
主任教授 辻村 亨



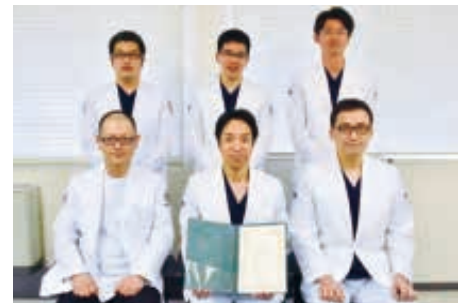
講義部門 3年次
整形外科
教授 麿谷 博之



講義部門 4年次
環境予防医学
講師 丸茂 幹雄



クリクラ部門
神経内科



ポリクリ部門
脳神経外科



ブラッシュアップ部門
炎症性腸疾患外科
准教授 内野 基



作問部門
心疾患先端治療学
特任准教授 峰 隆直



作問部門
内科学 腎・透析科
講師 蓮池 由起子

◆ 兵庫医療大学 平成28年度レクチャー・オブ・ザ・イヤー

平成29年度4月3日の全学教職員集会にて、「平成28年度レクチャー・オブ・ザ・イヤー」の表彰を行いました。受賞者は、次のとおりです。



写真左から
薬学部 教授 山本 悟史
看護学部 教授 土田 敏恵
リハビリテーション学部 教授 山崎 せつ子

◆ ささやま医療センター 山田明美副院長が 「平成29年度日本看護協会長 表彰」を受賞

平成29年6月7日に千葉県で開催された平成29年度 日本看護協会通常総会において、ささやま医療センターの山田明美副院長・看護部長が「平成29年度 日本看護協会長表彰」を受賞しました。

◆ 受賞した山田副院長より ◆

平成29年度 日本看護協会通常総会において、日本看護協会会長表彰を受賞いたしました。本協会は70万人余りの会友を有する職能団体であり、今後も会員の一人として、専門職としての役割発揮と後輩育成に努める所存です。また、長年にわたり、本法人看護職員として働かせていただいたお陰であることに感謝申し上げます。



◆ 「International Gastric Cancer Congress Best Poster Award」を受賞

平成29年4月20日～23日に中国・北京で行われた「12th International Gastric Cancer Congress (第12回 国際胃癌会議)」にて、兵庫医科大学 上部消化管外科 倉橋 康典講師が Best Poster Award を受賞しました。



名誉教授 称号授与

兵庫医科大学および兵庫医療大学の教育もしくは学術上の功績が特に顕著であった先生方に対して、その功労を顕彰するため、名誉教授の称号を授与しました。



兵庫医科大学
中野 孝司 名誉教授



兵庫医科大学
廣田 省三 名誉教授



兵庫医療大学
末廣 謙 名誉教授



兵庫医科大学
藤田 幸久 名誉教授



兵庫医科大学
宮本 正喜 名誉教授

兵庫医科大学

平成29年度科学研究費助成事業交付内定一覧

平成29年度科学研究助成事業144件 総額 2億6,326万円が内定しました。

この一覧は、平成29年5月末時点での交付内定状況であるため、6月以降に内定交付の発表があったものも含めて、次号の広報誌に最新の総額を掲載予定です。

(※) 新規応募のうち、基盤研究(B)(特設分野)および挑戦的研究(萌芽)については7月中旬頃、研究活動スタート支援については8月下旬に交付内定発表予定です。
(注) 挑戦的萌芽研究は、平成29年度公募分より「挑戦的研究(萌芽)」となりました。

研究種目	新規採択	継続	交付件数
基盤研究(A)	0	0	0
基盤研究(B)	(※)3	8	11
基盤研究(C)	27	66	93
挑戦的萌芽研究	-	6	6
挑戦的研究(萌芽)	(※)	0	0
研究活動スタート支援	(※)	0	0
新学術領域研究	0	0	0
若手研究(A)	1	1	2
若手研究(B)	9	15	24
奨励研究	8	-	8
合計	48	96	144

平成29年度厚生労働科学研究費補助金交付内定一覧

(単位：円)

研究事業名	研究課題名	所属部局	職名	研究代表者	交付額
臨床研究等ICT基盤構築	安全な薬物治療をリアルタイムで支援する臨床決断支援システムの開発に関する研究	臨床疫学	臨床教授	森本 剛	13,500,000
難治性疾患等政策	指定難病に該当する胎児・新生児骨系統疾患の現状調査と診療ガイドラインの改定に関する研究	臨床遺伝部	臨床教授	澤井 英明	14,950,000
計(2件)					28,450,000

平成29年度日本医療研究開発機構委託研究開発費交付内定一覧

(単位：円)

研究事業名	研究課題名	所属部局	職名	研究代表者	交付額
再生医療実現拠点ネットワークプログラム幹細胞・再生医学イノベーション創出プログラム	ヒト脳傷害誘導性神経幹細胞を用いた神経再生療法	脳神経外科学	助教	高木 俊範	13,000,000
Interstellar Initiative	生体組織工学および足場を用いた脳梗塞に対する幹細胞治療	脳神経外科学	助教	高木 俊範	4,950,000
計(2件)					17,950,000

平成29年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業一覧

(単位：円)

研究課題(プロジェクト)名	所属部署	職名	研究代表者	補助対象事業費総額	補助交付(予定)額 [※]	研究期間
HLA半合致移植と骨髄内骨髄移植を柱とする包括的細胞療法の確立を目指した研究	内科学 血液内科	教授	小川 啓恭	11,000,000	5,500,000	平成25年度～平成29年度
難治性疼痛・感覚異常に対する創薬基礎研究	解剖学 神経科学部門	学長/教授	野口 光一	26,500,000	12,000,000	平成26年度～平成30年度
外科手術後癒着形成：分子機構の解明と診断・治療技術の開発	外科学 肝・胆・膵外科	教授	藤元 治朗	30,000,000	15,000,000	平成26年度～平成30年度
血管内治療と細胞治療による脳卒中急性期治療の研究拠点形成	脳神経外科学	教授	吉村 紳一	24,000,000	12,000,000	平成27年度～平成31年度
計(4件)				91,500,000	44,500,000	

※私立大学等経常費補助金特別補助

財団法人等各種団体による研究助成金等の交付状況

(単位：円)

助成団体名	研究課題名	研究者	交付額
(公財)車両競技公益資金記念財団	フレイル合併心不全に対する集学的治療戦略の確立を目指して	新村 健	9,100,000
日本脳神経血管内治療学会	急性期血栓回収療法の全国調査と普及のためのプロジェクト	吉村 紳一	1,500,000
(公財)喫煙科学研究財団	喫煙の頸動脈プラーク内新生血管増殖及びプラーク性状に対する影響	山田 清文	500,000
日本言語聴覚士協会	日本語版verbal activity log の信頼性・妥当性検討のためのパイロットスタディ	金森 雅	300,000

兵庫医療大学

平成29年度科学研究費助成事業交付内定一覧

平成29年度科学研究助成事業38件 総額 4,839万9千円が内定しました。

この一覧は、平成29年5月末時点での交付内定状況であるため、6月以降に内定交付の発表があったものも含めて、次号の広報誌に最新の総額を掲載予定です。

(※) 新規応募のうち、挑戦的研究(開拓)(萌芽)については7月中旬頃、研究活動スタート支援については8月下旬に交付内定発表予定です。
(注) 挑戦的萌芽研究は、平成29年度公募分より「挑戦的研究(萌芽)」となりました。

研究種目	新規採択	継続	交付件数
基盤研究(B)	0	0	0
基盤研究(C)	9	14	23
挑戦的研究(開拓)	(※)	-	-
挑戦的研究(萌芽)	(※)	-	-
挑戦的萌芽研究	-	1	1
研究活動スタート支援	(※)	1	1
若手研究(B)	5	8	13
合計	14	24	38

平成29年度日本医療研究開発機構委託費交付内定一覧

(単位：円)

事業名	研究課題名	所属部局	研究代表者	交付額
革新的がん医療実用化研究事業	がん治療中のせん妄の発症予防を目指した多職種せん妄プログラムの開発	看護学部	田中 登美	390,000

兵庫医科大学 科学研究費助成事業交付の詳細はホームページをご覧ください。
http://www.hyo-med.ac.jp/research_facilities/subsidy/funds01.html

兵庫医科大学ホームページ⇒研究助成金・補助金について⇒科学研究費助成事業

兵庫医療大学 科学研究費助成事業交付の詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.huhs.ac.jp/index.php/kenkyu-shien.html>

※兵庫医療大学のホームページは、今夏リニューアル予定ですので、右図から構成が変更となります。

兵庫医療大学ホームページ⇒公的研究費

評議員の異動

次の通り評議員の異動がありました。

評議員					
新任 (6月1日)	神戸市保健福祉局 健康部長	熊谷 保徳	辞任	神戸市保健福祉局 健康部長	廣瀬 万希子

21 | 広報 vol.239

広報 vol.239 | 22



職種を超えたチームで知恵を出し合い、ムダ・ムラを削減！ ささやま医療センター 「エコワーキンググループ」

平成27年12月、「主婦の目線から資源や物品などのムダ・ムラを無くそう!」という女性教職員の提案により、ささやま医療センター内に1つのチームが誕生しました。それが「経費削減ワーキンググループ」(別名:エコワーキンググループ)です。

発足当時のメンバーは、医師や看護師、事務を合わせてわずか4人。忙しい業務の合間を縫って2カ月に1度のペースで打ち合わせを行い、ムダやムラの削減に向けた「院内ラウンド」や、篠山キャンパスの全教職員に対する「アンケート」などを通じて実態を調査。その内容を踏まえ、地球環境への影響やコストなども考慮した上で、ペーパータオルや石けんなどの商品変更や使用量の削減に取り組んだり、照明の数を減らしたりと、様々な活動を行ってきました。

こうした地道な取り組みの結果、平成28年度は約500万円のコスト削減に成功。エコワーキンググループでは、今後もメンバーをさらに多職種へと広げ、ささやま医療センター丸となったチームの力でムダ・ムラの削減に取り組んでいきます。



4人から6人に増えた「エコワーキンググループ」のメンバー



“主婦の目線”を大切に、打ち合わせでは様々なアイデアが飛び交う

知

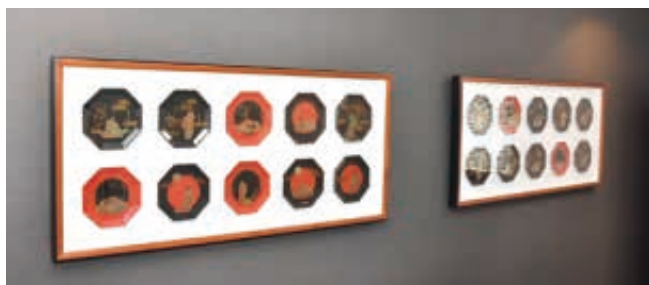
健康医学クリニック

学校法人兵庫医科大学の
“すごい”や“隠れた魅力”を
ご紹介します！

受診者への思いやりが 隠された“アート”とは

地域住民の皆様に安心・信頼してご利用いただける施設として平成27年4月に開設した兵庫医科大学 健康医学クリニックは、「兵庫医科大学病院の現役医師や教員による診察」「MRIやPET等最新の医療機器を駆使した検査および多様な検査コースの設定」「兵庫医科大学病院との緊密な連携」「レディースデーの設置(毎週水曜日)」などの特徴があります。

さて、この健康医学クリニック内には絵画など、いくつかの“アート”があるのをご存知でしょうか。“アート”は建物のエントランスをはじめ、各フロアに飾られています。3階の応接室に設置された百人一首の句が描かれた飾り皿の額は、兵庫医科大学 卒業生の山西博道先生による寄贈品です。



3階応接室に飾られた美術品(百人一首の飾り皿)



3階受付前に飾られた絵画

来院された受診者の方々に少しでも落ち着いた雰囲気の中で受診してほしいとの思いを込めて、美術作品を掲出しています。

ご紹介している写真のほかにも、さまざまな絵画や美術品が施設内に飾られていますので、健康医学クリニックへお越しの際は他にどんなものがあるのか探してみたいかがでしょうか。

皆様からのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

学校法人兵庫医科大学基金兵医・萌えの会 状況報告

H21.7.1～H29.5.31

区 分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合 計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
申 込	326	69,555,000円	1,678	120,300,498円	2,004	189,855,498円
入 金	326	69,555,000円	1,672	119,775,498円	1,998	189,330,498円

寄付申込者ご芳名・法人名一覧 50音順

H29. 4.1～H29.5.31

〔緑樹会・後援会・その他個人〕(72名)

〔役員・教職員等〕(1名)

●ご芳名・金額記載 21名

●ご芳名のみ 15名

●ご芳名・金額記載 1名

飯田 俊一 様 50,000 円

飯田 嘉代子 様 10,000円
飯田 早子 様 10,000円
泉原 鉄男 様 10,000円
宇佐美 左規子 様 50,000円
太田 圭彦 様 50,000円
大西 正秋 様 50,000円
佐藤 角夫 様 50,000円
佐藤 由紀子 様 10,000円
塩見 イク子 様 50,000円
治部 和夫 様 50,000円
武田 三代子 様 50,000円
谷垣 けい子 様 250,000円
谷垣 豊 様 500,000円
利倉 眺央 様 10,000円
利倉 彩織 様 10,000円
利倉 幹央 様 10,000円
中島 恵子 様 10,000円
中島 信幸 様 50,000円
永沼 不二夫 様 50,000円
成木 治彦 様 500,000円
成木 美代子 様 250,000円

上村 亮堯 様
木島 喜世子 様
熊本 茂美 様
須藤 光子 様
瀬尾 多嘉子 様
瀬尾 宏郎 様
高橋 修司 様
田中 幸雄 様
天王寺谷 裕子 様
西川 宏子 様
西原 力 様
波田 壽一 様
松井 啓明 様
村上 きみゑ 様
吉村 弦 様

〔企業等法人〕(2法人)

●ご芳名のみ 2法人

阪神消毒サービス 様
有限会社宝塚新樹園 様

(匿名 36名)

兵庫医科大学新教育研究棟建設事業募金 ～開学40周年記念事業募金～

H24.7.1～H29.5.31

区 分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合 計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
申 込	198	1,160,815,000円	578	315,379,793円	776	1,476,194,793円
入 金	198	1,158,315,000円	578	314,752,893円	776	1,473,067,893円

寄付申込者ご芳名・法人名一覧 50音順

H29.4.1～H29.5.31

〔緑樹会・後援会・その他個人〕(4名)

●ご芳名・金額記載 1名

久保木 孝 様 300,000円

(匿名 3名)

8月

5日・6日・19日・20日	兵庫医療大学	オープンキャンパス
10日・11日	兵庫医科大学	オープンキャンパス
12日～9月3日	兵庫医療大学	豪・アデレード大学短期留学(看護学部生)
20日～26日	兵庫医療大学	さくらサイエンスプラン採択事業 北京中医药大学短期留学生受け入れ
25日～27日	学校法人兵庫医科大学	なるほど医学体験!「HANSHIN健康メッセ2017」
26日	学校法人兵庫医科大学	第8回 学校法人兵庫医科大学 リハビリテーション関連施設合同セミナー
27日	ささやま老人保健施設	納涼祭
7日	兵庫医療大学	保健師ガイダンス(看護学部(全学年)対象)
7日	兵庫医療大学	公務員採用試験対策講座(全学部全学年対象)
26日	兵庫医療大学	社会人スキル対策講座(リハビリテーション学部4年次対象)

9月

2日	兵庫医科大学病院	第3回 兵庫医科大学病院市民健康フォーラム
4日～8日	学校法人兵庫医科大学	チーム医療演習(兵庫医科大学3年次・兵庫医療大学4年次 合同演習)
11日～13日	学校法人兵庫医科大学	早期臨床体験実習(兵庫医科大学1年次・兵庫医療大学1年次 合同チュートリアル)
15日・16日	兵庫医科大学	第5回兵庫医科大学臨床研究ワークショップ
23日	兵庫医療大学	大学院Ⅰ期入学試験
30日	兵庫医療大学	兵庫医療大学開学10周年記念式典
未定	ささやま老人保健施設	敬老会

10月

7日	兵庫医療大学	保護者懇談会
8日	兵庫医療大学	ホームカミングディ・同窓会
8日・9日	兵庫医療大学	第10回海祭(大学祭)
13日	兵庫医科大学	西日本地区公私立医科大学・医学部教務連絡協議会
17日	兵庫医科大学	兵庫医科大学篤志解剖体慰霊祭



ザ・パークハウス 神戸元町

Timeless Kobe in Your Life

いつまでも色褪せない神戸を、あなたに。

外観完成予想CG

モデルルーム公開中

ザ・パークハウス 神戸元町 検索

JR神戸線「元町」駅徒歩6分 地下鉄西神・山手線「原町前」駅徒歩3分 JR阪急・阪神・地下鉄 5線利用可

■物件概要●名称/ザ・パークハウス神戸元町●所在地(地番)/兵庫県神戸市中央区花隈町7番1●交通/JR神戸線「元町」駅(西口)徒歩6分、神戸市営地下鉄西神・山手線「原町前」駅(西出口4)徒歩3分、阪急神戸高速線「花隈」駅(東口)徒歩4分、阪神本線「元町」駅(西改札口)徒歩7分、神戸市営地下鉄海岸線「みなと元町」駅(出口12)徒歩6分●総戸数/78戸●敷地面積/1,307.96㎡(売買対象面積)●建築面積/653.72㎡●延床面積/5,944.96㎡●構造・規模・鉄筋コンクリート造・地上14階、地下1階●用途地域/商業地域●建築確認済番号/第NK15-0772号(平成27年12月4日)、第NK15-1028号(平成27年12月11日)●駐車場/総戸数に対して24台※月額使用料:17,000円～29,000円●自転車置き場/総戸数に対して95台※月額使用料:200円・300円●バイク置場/総戸数に対して3台※月額使用料:2,000円・3,000円●ミニバイク置場/総戸数に対して7台※月額使用料:1,000円●インターネット利用料/1,705円(月額)●分譲後の敷地の権利形態・専有面積割合による所有権の共有●管理形態・管理組合成立後、三愛地所コミュニティ株式会社(管理委託)建物完成・平成29年12月中旬予定●お引渡し・平成30年2月下旬予定●売主・三愛地所レジデンス株式会社 関西支店 〒590-6015 大阪府大阪市北区天神橋一丁目8番30号OAPタワー15階 国土交通大臣免許(14)第408号、(一社)不動産協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟●設計・監理・株式会社現代総合設計●施工・名工建設株式会社●先着順販売戸数概要●販売戸数/9戸●間取り/2LDK・3LDK●専有面積/68.93㎡～73.47㎡●バルコニー面積/12.73㎡～13.01㎡●販売価格/4,298万円～5,698万円●管理費/13,650円～14,550円(月額)●修繕積立金/6,210円～6,620円(月額)●修繕積立基金/620,370円～661,230円(引渡時一括払)●管理準備金/13,650円～14,550円(引渡時一括払)●広告表示有効期限・平成29年7月31日●概要作成日/記載の概要は、平成29年6月16日現在のものです●販売スケジュール・先着順申込受付中※お申込の際は、ご印鑑(認印)、申込金10万円、平成27年・28年分の収入を証明できる書類、本人確認書類(パスポート、運転免許証等)をご持参ください。※先着順のためご希望の住戸が販売済の際はご容赦ください。

お問い合わせは、「ザ・パークハウス 神戸元町」レジデンスギャラリー

0120-033-320

三菱地所レジデンス



西宮市に8ホーム

ベネッセの有料老人ホーム

「自分や自分の家族がしてもらいたいサービスを提供する」という想いをすべての原点に兵庫県で21ホームを運営しています。

イメージ

住宅型有料老人ホーム

グランド 夙川東

西宮市神垣町6-13

○阪急甲陽線「香瀬川」駅より

徒歩17分(約1,320m)

住宅型有料老人ホーム

グランド 甲子園式番館

西宮市甲子園浜田町3-1

○阪神本線「久寿川」駅より

徒歩5分(約390m)

住宅型有料老人ホーム

グランド 門戸厄神

西宮市林田町10-10

○阪急今津線「門戸厄神」駅より

徒歩6分(約440m)

介護付有料老人ホーム

(一般型特定施設入居者生活介護)

グランド 甲子園

西宮市若草町2-8-31

○阪神本線「甲子園」駅より

徒歩17分(約1,360m)

介護付有料老人ホーム

(一般型特定施設入居者生活介護)

グランド 夙川

西宮市雲井町8-26

○阪急神戸線「夙川」駅より

徒歩8分(約640m)

介護付有料老人ホーム

(一般型特定施設入居者生活介護)

グランド 香櫨園

西宮市川添町9-8

○阪神本線「香櫨園」駅より

徒歩10分(約800m)

介護付有料老人ホーム

(一般型特定施設入居者生活介護)

メディカルホーム

くらら 甲子園

西宮市甲子園四番町8-22

○阪神本線「甲子園」駅より

徒歩12分(約940m)

介護付有料老人ホーム

(一般型特定施設入居者生活介護)

まどが 武庫川

西宮市小松北町1-2-23

○阪神本線「武庫川」駅より

徒歩14分(約1,110m)

資料請求・見学受付中

「グランド夙川東」「リハビリホームグランド甲子園式番館」「グランド門戸厄神」は住宅型有料老人ホームです。自立から要介護6、認知症の方もご入居いただけます。要介護(要支援)認定を受けている方は、ケアプランに基づき、地域の介護保険サービスや各ホーム併設の弊社訪問介護事業所をご利用いただくことができます。(介護サービスの費用は別途がかかります。)その他5ホームは介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)です。

ご見学・

資料請求は

今すぐお電話で

ベネッセスタイルケア お客様窓口 いーな いーろー ご

◎お電話で、申込番号 Y7070199 とおっしゃってください。(含む毎日)

ホームの詳細はWEBで ベネッセの介護 検索 https://kaigo.benesse-style-care.co.jp/

株式会社ベネッセスタイルケア

〒163-0905 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノスビル

※記載情報は、2017年6月現在のものです。【Y7070199】

0120-17-1165

受付時間

9:00~18:00

(土・日・祝日)

(含む毎日)



なるほど医学体験

HANSHIN健康メッセ 2017

～遊んで学んで広がる健康の絆～

ワクワクしながら学べる体験がいっぱいの3日間! みんなでハービスHALLへGO!

2017. 8.25 金 13:00-18:00

8.26 土 10:00-18:00

8.27 日 10:00-17:00

会場 ハービスHALL

アクセス: 阪神梅田駅(西改札)より徒歩6分

大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA B2F

共 催: 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援: 大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、

大阪市教育委員会、尼崎市教育委員会、西宮市教育委員会、

芦屋市教育委員会、大阪府医師会、兵庫県医師会、神戸市医師会、

日本病理学会、日本IVR学会

特別協賛: 株式会社キリン堂

http://www.kenko-messe.com

健康メッセ

でクリック!

主 催: なるほど医学体験! HANSHIN健康メッセ実行委員会

学校法人兵庫医科大学

(兵庫医科大学病院 兵庫医療大学)

神戸大学

阪神電車

HANSIN ELECTRIC RAILWAY



子どもからシニアまで楽しめる

最新の「医療・健康」を体験しよう!

入場無料



昨年、大好評であった体験コーナー



学校法人兵庫医科大学

建学の精神

社会の福祉への奉仕
人間への深い愛
人間への幅の広い科学的理解



兵庫医科大学



兵庫医科大学病院

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号

TEL:0798-45-6111(代)

<http://www.hyo-med.ac.jp/> (大学)

<http://www.hosp.hyo-med.ac.jp/> (病院)

<http://www.corp.hyo-med.ac.jp/> (法人)



兵庫医療大学

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6

TEL:078-304-3000(代)

<http://www.huhs.ac.jp/>



兵庫医科大学

ささやま医療センター

〒669-2321 兵庫県篠山市黒岡5番地

TEL:079-552-1181(代)

<http://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/>

学校法人兵庫医科大学広報

発行月／2017年7月号・VOL.239

発行日／2017年7月1日

発行／学校法人兵庫医科大学 総務部 広報課